

上 信 越 自 動 車 道
香 坂 川 橋 床 版 取 替 工 事

交 付 図 書 正 誤 表

東日本高速道路株式会社 関東支社
長 野 工 事 事 務 所

対象	割掛対象表	参考内訳書																																				
誤		<table><tr><th colspan="4">【共通仮設費】</th></tr><tr><th>割掛け対象表 の項目名称</th><th>工事の内容</th><th>数量内訳(参考)</th><th>図面</th></tr><tr><td>工所用機械分解組立費</td><td>重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の積料又は賃料に要する費用をいう。</td><td>機種：オールテレンクレーン(油圧伸縮ジブ型)220t、120t使用 大石沢川橋：2台・1往復(220t) 県庁～大石沢川橋現場 運搬距離=53.9km(片道) 金井橋：1台・1往復(120t) 県庁～金井橋現場 運搬距離=51.4km(片道) 香坂川橋：2台・1往復(220t) 県庁～香坂川橋現場 運搬距離=74.3km(片道)</td><td></td></tr><tr><td>仮設材等運搬費</td><td>仮設材(敷鉄板、仮囲い)の運搬に要する費用をいう。</td><td>県庁～香坂CB(上り線)運搬距離=74.4km(片道)香坂CB上 ①敷鉄板(L=22m×W=1.524m=6.096) N=64枚 ②仮囲い L=90m/万能板H=3m、単管パイプ支持方式) ※ゲート10m含む</td><td>○</td></tr><tr><td>非破壊検査試験費(1)</td><td>コンクリート構造物の非破壊試験による鉄筋かぶり確認に要する費用をいう。</td><td>①香坂川橋A1～P4 場所打ち床版：上向き 2箇所、下向き 2箇所 接合部：上向き 74箇所、下向き 74箇所 場所打ち壁高欄：側面 4箇所 ②香坂川橋P4～A2 場所打ち床版：上向き 2箇所、下向き 2箇所 接合部：上向き 57箇所、下向き 57箇所 場所打ち壁高欄：側面 4箇所 ③大石沢川橋 場所打ち床版：上向き 2箇所、下向き 2箇所 接合部：上向き 19箇所、下向き 19箇所 場所打ち壁高欄：側面 4箇所 ④金井橋 場所打ち床版：上向き 2箇所、下向き 2箇所 接合部：上向き 21箇所、下向き 21箇所 場所打ち壁高欄：側面 4箇所</td><td>○</td></tr><tr><td>非破壊検査試験費(2)</td><td>既設床版地盤部、橋台壁高欄へのコンクリートアンカー工を行う削孔に先立って、既設構造物の鉄筋位置等の確認を行うもの。</td><td>①香坂川橋P4～A2 支柱60箇所(0.3m2) ②大石沢川橋 支柱25箇所(2.4m2) ③金井橋 支柱21箇所(2.0m2)</td><td></td></tr><tr><td>有料道路料金費(1)</td><td>既設床版撤去、既設壁高欄撤去、アスファルト舗装撤去等の発生材を香坂CBにて小割後、再資源化施設へ運搬、または、発生場所から直接再資源化施設へ運搬する有料道路通行費に要する費用。</td><td>①香坂川橋A1～P4 ・香坂CB作業ヤード小割作業：2,016.2t(コンクリート構造物) ・発生箇所から直接処理施設へ：10.7t(アスファルト混合物) ②香坂川橋P4～A2 ・香坂CB作業ヤード小割作業：1,561.12t(コンクリート構造物) ・香坂CB作業ヤード小割作業：1,561.12t(コンクリート構造物) ③大石沢川橋 ・香坂CB作業ヤード小割作業：425.5t(コンクリート構造物) ・発生箇所から直接処理施設へ：5.9t(アスファルト混合物) ④金井橋 ・香坂CB作業ヤード小割作業：701.5t(コンクリート構造物) ・発生箇所から直接処理施設へ：5.9t(アスファルト混合物)</td><td></td></tr><tr><td>有料道路料金費(2)</td><td>伸縮装置・橋梁排水ます等発生場所から平屋高架橋貫き場への運搬に要する有料道路通行費に要する費用。</td><td>①香坂川橋 ・橋梁排水ます=0.05t、伸縮装置=12.5t ②大石沢川橋 ・橋梁排水ます=0.02t、伸縮装置=6.7t ③金井橋 ・橋梁排水ます=0.02t、伸縮装置=7.1t</td><td></td></tr><tr><td>試験工費</td><td>中央分離帯箇所等の管路確認のための試験に要する費用。</td><td>①香坂川橋 対面通行用中央分離帯改良工4箇所+対面通行用仮設非常駐車帯工2箇所 計6箇所 (0.5×0.5×0.5=0.125m3/箇所) ②大石沢川橋 対面通行用中央分離帯改良工4箇所+対面通行用仮設非常駐車帯工2箇所 計6箇所 (0.5×0.5×0.5=0.125m3/箇所) ③金井橋 対面通行用中央分離帯改良工4箇所+対面通行用仮設非常駐車帯工2箇所 計6箇所 (0.5×0.5×0.5=0.125m3/箇所) 合計18箇所</td><td>○</td></tr></table>	【共通仮設費】				割掛け対象表 の項目名称	工事の内容	数量内訳(参考)	図面	工所用機械分解組立費	重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の積料又は賃料に要する費用をいう。	機種：オールテレンクレーン(油圧伸縮ジブ型)220t、120t使用 大石沢川橋：2台・1往復(220t) 県庁～大石沢川橋現場 運搬距離=53.9km(片道) 金井橋：1台・1往復(120t) 県庁～金井橋現場 運搬距離=51.4km(片道) 香坂川橋：2台・1往復(220t) 県庁～香坂川橋現場 運搬距離=74.3km(片道)		仮設材等運搬費	仮設材(敷鉄板、仮囲い)の運搬に要する費用をいう。	県庁～香坂CB(上り線)運搬距離=74.4km(片道)香坂CB上 ①敷鉄板(L=22m×W=1.524m=6.096) N=64枚 ②仮囲い L=90m/万能板H=3m、単管パイプ支持方式) ※ゲート10m含む	○	非破壊検査試験費(1)	コンクリート構造物の非破壊試験による鉄筋かぶり確認に要する費用をいう。	①香坂川橋A1～P4 場所打ち床版：上向き 2箇所、下向き 2箇所 接合部：上向き 74箇所、下向き 74箇所 場所打ち壁高欄：側面 4箇所 ②香坂川橋P4～A2 場所打ち床版：上向き 2箇所、下向き 2箇所 接合部：上向き 57箇所、下向き 57箇所 場所打ち壁高欄：側面 4箇所 ③大石沢川橋 場所打ち床版：上向き 2箇所、下向き 2箇所 接合部：上向き 19箇所、下向き 19箇所 場所打ち壁高欄：側面 4箇所 ④金井橋 場所打ち床版：上向き 2箇所、下向き 2箇所 接合部：上向き 21箇所、下向き 21箇所 場所打ち壁高欄：側面 4箇所	○	非破壊検査試験費(2)	既設床版地盤部、橋台壁高欄へのコンクリートアンカー工を行う削孔に先立って、既設構造物の鉄筋位置等の確認を行うもの。	①香坂川橋P4～A2 支柱60箇所(0.3m2) ②大石沢川橋 支柱25箇所(2.4m2) ③金井橋 支柱21箇所(2.0m2)		有料道路料金費(1)	既設床版撤去、既設壁高欄撤去、アスファルト舗装撤去等の発生材を香坂CBにて小割後、再資源化施設へ運搬、または、発生場所から直接再資源化施設へ運搬する有料道路通行費に要する費用。	①香坂川橋A1～P4 ・香坂CB作業ヤード小割作業：2,016.2t(コンクリート構造物) ・発生箇所から直接処理施設へ：10.7t(アスファルト混合物) ②香坂川橋P4～A2 ・香坂CB作業ヤード小割作業：1,561.12t(コンクリート構造物) ・香坂CB作業ヤード小割作業：1,561.12t(コンクリート構造物) ③大石沢川橋 ・香坂CB作業ヤード小割作業：425.5t(コンクリート構造物) ・発生箇所から直接処理施設へ：5.9t(アスファルト混合物) ④金井橋 ・香坂CB作業ヤード小割作業：701.5t(コンクリート構造物) ・発生箇所から直接処理施設へ：5.9t(アスファルト混合物)		有料道路料金費(2)	伸縮装置・橋梁排水ます等発生場所から平屋高架橋貫き場への運搬に要する有料道路通行費に要する費用。	①香坂川橋 ・橋梁排水ます=0.05t、伸縮装置=12.5t ②大石沢川橋 ・橋梁排水ます=0.02t、伸縮装置=6.7t ③金井橋 ・橋梁排水ます=0.02t、伸縮装置=7.1t		試験工費	中央分離帯箇所等の管路確認のための試験に要する費用。	①香坂川橋 対面通行用中央分離帯改良工4箇所+対面通行用仮設非常駐車帯工2箇所 計6箇所 (0.5×0.5×0.5=0.125m3/箇所) ②大石沢川橋 対面通行用中央分離帯改良工4箇所+対面通行用仮設非常駐車帯工2箇所 計6箇所 (0.5×0.5×0.5=0.125m3/箇所) ③金井橋 対面通行用中央分離帯改良工4箇所+対面通行用仮設非常駐車帯工2箇所 計6箇所 (0.5×0.5×0.5=0.125m3/箇所) 合計18箇所	○
【共通仮設費】																																						
割掛け対象表 の項目名称	工事の内容	数量内訳(参考)	図面																																			
工所用機械分解組立費	重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の積料又は賃料に要する費用をいう。	機種：オールテレンクレーン(油圧伸縮ジブ型)220t、120t使用 大石沢川橋：2台・1往復(220t) 県庁～大石沢川橋現場 運搬距離=53.9km(片道) 金井橋：1台・1往復(120t) 県庁～金井橋現場 運搬距離=51.4km(片道) 香坂川橋：2台・1往復(220t) 県庁～香坂川橋現場 運搬距離=74.3km(片道)																																				
仮設材等運搬費	仮設材(敷鉄板、仮囲い)の運搬に要する費用をいう。	県庁～香坂CB(上り線)運搬距離=74.4km(片道)香坂CB上 ①敷鉄板(L=22m×W=1.524m=6.096) N=64枚 ②仮囲い L=90m/万能板H=3m、単管パイプ支持方式) ※ゲート10m含む	○																																			
非破壊検査試験費(1)	コンクリート構造物の非破壊試験による鉄筋かぶり確認に要する費用をいう。	①香坂川橋A1～P4 場所打ち床版：上向き 2箇所、下向き 2箇所 接合部：上向き 74箇所、下向き 74箇所 場所打ち壁高欄：側面 4箇所 ②香坂川橋P4～A2 場所打ち床版：上向き 2箇所、下向き 2箇所 接合部：上向き 57箇所、下向き 57箇所 場所打ち壁高欄：側面 4箇所 ③大石沢川橋 場所打ち床版：上向き 2箇所、下向き 2箇所 接合部：上向き 19箇所、下向き 19箇所 場所打ち壁高欄：側面 4箇所 ④金井橋 場所打ち床版：上向き 2箇所、下向き 2箇所 接合部：上向き 21箇所、下向き 21箇所 場所打ち壁高欄：側面 4箇所	○																																			
非破壊検査試験費(2)	既設床版地盤部、橋台壁高欄へのコンクリートアンカー工を行う削孔に先立って、既設構造物の鉄筋位置等の確認を行うもの。	①香坂川橋P4～A2 支柱60箇所(0.3m2) ②大石沢川橋 支柱25箇所(2.4m2) ③金井橋 支柱21箇所(2.0m2)																																				
有料道路料金費(1)	既設床版撤去、既設壁高欄撤去、アスファルト舗装撤去等の発生材を香坂CBにて小割後、再資源化施設へ運搬、または、発生場所から直接再資源化施設へ運搬する有料道路通行費に要する費用。	①香坂川橋A1～P4 ・香坂CB作業ヤード小割作業：2,016.2t(コンクリート構造物) ・発生箇所から直接処理施設へ：10.7t(アスファルト混合物) ②香坂川橋P4～A2 ・香坂CB作業ヤード小割作業：1,561.12t(コンクリート構造物) ・香坂CB作業ヤード小割作業：1,561.12t(コンクリート構造物) ③大石沢川橋 ・香坂CB作業ヤード小割作業：425.5t(コンクリート構造物) ・発生箇所から直接処理施設へ：5.9t(アスファルト混合物) ④金井橋 ・香坂CB作業ヤード小割作業：701.5t(コンクリート構造物) ・発生箇所から直接処理施設へ：5.9t(アスファルト混合物)																																				
有料道路料金費(2)	伸縮装置・橋梁排水ます等発生場所から平屋高架橋貫き場への運搬に要する有料道路通行費に要する費用。	①香坂川橋 ・橋梁排水ます=0.05t、伸縮装置=12.5t ②大石沢川橋 ・橋梁排水ます=0.02t、伸縮装置=6.7t ③金井橋 ・橋梁排水ます=0.02t、伸縮装置=7.1t																																				
試験工費	中央分離帯箇所等の管路確認のための試験に要する費用。	①香坂川橋 対面通行用中央分離帯改良工4箇所+対面通行用仮設非常駐車帯工2箇所 計6箇所 (0.5×0.5×0.5=0.125m3/箇所) ②大石沢川橋 対面通行用中央分離帯改良工4箇所+対面通行用仮設非常駐車帯工2箇所 計6箇所 (0.5×0.5×0.5=0.125m3/箇所) ③金井橋 対面通行用中央分離帯改良工4箇所+対面通行用仮設非常駐車帯工2箇所 計6箇所 (0.5×0.5×0.5=0.125m3/箇所) 合計18箇所	○																																			
正		<table><tr><th colspan="4">【共通仮設費】</th></tr><tr><th>割掛け対象表 の項目名称</th><th>工事の内容</th><th>数量内訳(参考)</th><th>図面</th></tr><tr><td>工所用機械分解組立費</td><td>重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の積料又は賃料に要する費用をいう。</td><td>機種：オールテレンクレーン(油圧伸縮ジブ型)220t、120t使用 大石沢川橋：2台・1往復(220t) 県庁～大石沢川橋現場 運搬距離=53.9km(片道) 金井橋：1台・1往復(120t) 県庁～金井橋現場 運搬距離=51.4km(片道) 香坂川橋：2台・1往復(220t) 県庁～香坂川橋現場 運搬距離=74.3km(片道)</td><td></td></tr><tr><td>仮設材等運搬費</td><td>仮設材(敷鉄板、仮囲い)の運搬に要する費用をいう。</td><td>県庁～香坂CB(上り線)運搬距離=74.4km(片道)香坂CB上 ①敷鉄板(L=22m×W=1.524m=6.096) N=64枚 ②仮囲い L=90m/万能板H=3m、単管パイプ支持方式) ※ゲート10m含む</td><td>○</td></tr><tr><td>非破壊検査試験費(1)</td><td>コンクリート構造物の非破壊試験による鉄筋かぶり確認に要する費用をいう。</td><td>①香坂川橋A1～P4 場所打ち床版：上向き 2箇所、下向き 2箇所 接合部：上向き 74箇所、下向き 74箇所 場所打ち壁高欄：側面 4箇所 ②香坂川橋P4～A2 場所打ち床版：上向き 2箇所、下向き 2箇所 接合部：上向き 57箇所、下向き 57箇所 場所打ち壁高欄：側面 4箇所 ③大石沢川橋 場所打ち床版：上向き 2箇所、下向き 2箇所 接合部：上向き 19箇所、下向き 19箇所 場所打ち壁高欄：側面 4箇所 ④金井橋 場所打ち床版：上向き 2箇所、下向き 2箇所 接合部：上向き 21箇所、下向き 21箇所 場所打ち壁高欄：側面 4箇所</td><td>○</td></tr><tr><td>非破壊検査試験費(2)</td><td>既設床版地盤部、橋台壁高欄へのコンクリートアンカー工を行う削孔に先立って、既設構造物の鉄筋位置等の確認を行うもの。</td><td>①香坂川橋P4～A2 仮設防護欄支柱60箇所(0.3m2) ②大石沢川橋 仮設防護欄支柱25箇所(2.4m2) ③金井橋 仮設防護欄支柱22箇所(2.0m2) ④金井橋 遮音壁支柱19箇所(1.8m2)</td><td></td></tr><tr><td>有料道路料金費(1)</td><td>既設床版撤去、既設壁高欄撤去、アスファルト舗装撤去等の発生材を香坂CBにて小割後、再資源化施設へ運搬、または、発生場所から直接再資源化施設へ運搬する有料道路通行費に要する費用。</td><td>①香坂川橋A1～P4 ・香坂CB作業ヤード小割作業：2,016.2t(コンクリート構造物) ・発生箇所から直接処理施設へ：10.7t(アスファルト混合物) ②香坂川橋P4～A2 ・香坂CB作業ヤード小割作業：1,561.12t(コンクリート構造物) ・香坂CB作業ヤード小割作業：1,561.12t(コンクリート構造物) ③大石沢川橋 ・香坂CB作業ヤード小割作業：425.5t(コンクリート構造物) ・発生箇所から直接処理施設へ：10.0t(アスファルト混合物) ④金井橋 ・香坂CB作業ヤード小割作業：701.5t(コンクリート構造物) ・発生箇所から直接処理施設へ：5.9t(アスファルト混合物)</td><td></td></tr><tr><td>有料道路料金費(2)</td><td>伸縮装置・橋梁排水ます等発生場所から平屋高架橋貫き場への運搬に要する有料道路通行費に要する費用。</td><td>①香坂川橋 ・橋梁排水ます=0.05t、伸縮装置=12.5t ②大石沢川橋 ・橋梁排水ます=0.02t、伸縮装置=6.7t ③金井橋 ・橋梁排水ます=0.02t、伸縮装置=7.1t</td><td></td></tr><tr><td>試験工費</td><td>中央分離帯箇所等の管路確認のための試験に要する費用。</td><td>①香坂川橋 対面通行用中央分離帯改良工4箇所+対面通行用仮設非常駐車帯工2箇所 計6箇所 (0.5×0.5×0.5=0.125m3/箇所) ②大石沢川橋 対面通行用中央分離帯改良工4箇所+対面通行用仮設非常駐車帯工2箇所 計6箇所 (0.5×0.5×0.5=0.125m3/箇所) ③金井橋 対面通行用中央分離帯改良工4箇所+対面通行用仮設非常駐車帯工2箇所 計6箇所 (0.5×0.5×0.5=0.125m3/箇所) 合計18箇所</td><td>○</td></tr></table>	【共通仮設費】				割掛け対象表 の項目名称	工事の内容	数量内訳(参考)	図面	工所用機械分解組立費	重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の積料又は賃料に要する費用をいう。	機種：オールテレンクレーン(油圧伸縮ジブ型)220t、120t使用 大石沢川橋：2台・1往復(220t) 県庁～大石沢川橋現場 運搬距離=53.9km(片道) 金井橋：1台・1往復(120t) 県庁～金井橋現場 運搬距離=51.4km(片道) 香坂川橋：2台・1往復(220t) 県庁～香坂川橋現場 運搬距離=74.3km(片道)		仮設材等運搬費	仮設材(敷鉄板、仮囲い)の運搬に要する費用をいう。	県庁～香坂CB(上り線)運搬距離=74.4km(片道)香坂CB上 ①敷鉄板(L=22m×W=1.524m=6.096) N=64枚 ②仮囲い L=90m/万能板H=3m、単管パイプ支持方式) ※ゲート10m含む	○	非破壊検査試験費(1)	コンクリート構造物の非破壊試験による鉄筋かぶり確認に要する費用をいう。	①香坂川橋A1～P4 場所打ち床版：上向き 2箇所、下向き 2箇所 接合部：上向き 74箇所、下向き 74箇所 場所打ち壁高欄：側面 4箇所 ②香坂川橋P4～A2 場所打ち床版：上向き 2箇所、下向き 2箇所 接合部：上向き 57箇所、下向き 57箇所 場所打ち壁高欄：側面 4箇所 ③大石沢川橋 場所打ち床版：上向き 2箇所、下向き 2箇所 接合部：上向き 19箇所、下向き 19箇所 場所打ち壁高欄：側面 4箇所 ④金井橋 場所打ち床版：上向き 2箇所、下向き 2箇所 接合部：上向き 21箇所、下向き 21箇所 場所打ち壁高欄：側面 4箇所	○	非破壊検査試験費(2)	既設床版地盤部、橋台壁高欄へのコンクリートアンカー工を行う削孔に先立って、既設構造物の鉄筋位置等の確認を行うもの。	①香坂川橋P4～A2 仮設防護欄支柱60箇所(0.3m2) ②大石沢川橋 仮設防護欄支柱25箇所(2.4m2) ③金井橋 仮設防護欄支柱22箇所(2.0m2) ④金井橋 遮音壁支柱19箇所(1.8m2)		有料道路料金費(1)	既設床版撤去、既設壁高欄撤去、アスファルト舗装撤去等の発生材を香坂CBにて小割後、再資源化施設へ運搬、または、発生場所から直接再資源化施設へ運搬する有料道路通行費に要する費用。	①香坂川橋A1～P4 ・香坂CB作業ヤード小割作業：2,016.2t(コンクリート構造物) ・発生箇所から直接処理施設へ：10.7t(アスファルト混合物) ②香坂川橋P4～A2 ・香坂CB作業ヤード小割作業：1,561.12t(コンクリート構造物) ・香坂CB作業ヤード小割作業：1,561.12t(コンクリート構造物) ③大石沢川橋 ・香坂CB作業ヤード小割作業：425.5t(コンクリート構造物) ・発生箇所から直接処理施設へ：10.0t(アスファルト混合物) ④金井橋 ・香坂CB作業ヤード小割作業：701.5t(コンクリート構造物) ・発生箇所から直接処理施設へ：5.9t(アスファルト混合物)		有料道路料金費(2)	伸縮装置・橋梁排水ます等発生場所から平屋高架橋貫き場への運搬に要する有料道路通行費に要する費用。	①香坂川橋 ・橋梁排水ます=0.05t、伸縮装置=12.5t ②大石沢川橋 ・橋梁排水ます=0.02t、伸縮装置=6.7t ③金井橋 ・橋梁排水ます=0.02t、伸縮装置=7.1t		試験工費	中央分離帯箇所等の管路確認のための試験に要する費用。	①香坂川橋 対面通行用中央分離帯改良工4箇所+対面通行用仮設非常駐車帯工2箇所 計6箇所 (0.5×0.5×0.5=0.125m3/箇所) ②大石沢川橋 対面通行用中央分離帯改良工4箇所+対面通行用仮設非常駐車帯工2箇所 計6箇所 (0.5×0.5×0.5=0.125m3/箇所) ③金井橋 対面通行用中央分離帯改良工4箇所+対面通行用仮設非常駐車帯工2箇所 計6箇所 (0.5×0.5×0.5=0.125m3/箇所) 合計18箇所	○
【共通仮設費】																																						
割掛け対象表 の項目名称	工事の内容	数量内訳(参考)	図面																																			
工所用機械分解組立費	重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の積料又は賃料に要する費用をいう。	機種：オールテレンクレーン(油圧伸縮ジブ型)220t、120t使用 大石沢川橋：2台・1往復(220t) 県庁～大石沢川橋現場 運搬距離=53.9km(片道) 金井橋：1台・1往復(120t) 県庁～金井橋現場 運搬距離=51.4km(片道) 香坂川橋：2台・1往復(220t) 県庁～香坂川橋現場 運搬距離=74.3km(片道)																																				
仮設材等運搬費	仮設材(敷鉄板、仮囲い)の運搬に要する費用をいう。	県庁～香坂CB(上り線)運搬距離=74.4km(片道)香坂CB上 ①敷鉄板(L=22m×W=1.524m=6.096) N=64枚 ②仮囲い L=90m/万能板H=3m、単管パイプ支持方式) ※ゲート10m含む	○																																			
非破壊検査試験費(1)	コンクリート構造物の非破壊試験による鉄筋かぶり確認に要する費用をいう。	①香坂川橋A1～P4 場所打ち床版：上向き 2箇所、下向き 2箇所 接合部：上向き 74箇所、下向き 74箇所 場所打ち壁高欄：側面 4箇所 ②香坂川橋P4～A2 場所打ち床版：上向き 2箇所、下向き 2箇所 接合部：上向き 57箇所、下向き 57箇所 場所打ち壁高欄：側面 4箇所 ③大石沢川橋 場所打ち床版：上向き 2箇所、下向き 2箇所 接合部：上向き 19箇所、下向き 19箇所 場所打ち壁高欄：側面 4箇所 ④金井橋 場所打ち床版：上向き 2箇所、下向き 2箇所 接合部：上向き 21箇所、下向き 21箇所 場所打ち壁高欄：側面 4箇所	○																																			
非破壊検査試験費(2)	既設床版地盤部、橋台壁高欄へのコンクリートアンカー工を行う削孔に先立って、既設構造物の鉄筋位置等の確認を行うもの。	①香坂川橋P4～A2 仮設防護欄支柱60箇所(0.3m2) ②大石沢川橋 仮設防護欄支柱25箇所(2.4m2) ③金井橋 仮設防護欄支柱22箇所(2.0m2) ④金井橋 遮音壁支柱19箇所(1.8m2)																																				
有料道路料金費(1)	既設床版撤去、既設壁高欄撤去、アスファルト舗装撤去等の発生材を香坂CBにて小割後、再資源化施設へ運搬、または、発生場所から直接再資源化施設へ運搬する有料道路通行費に要する費用。	①香坂川橋A1～P4 ・香坂CB作業ヤード小割作業：2,016.2t(コンクリート構造物) ・発生箇所から直接処理施設へ：10.7t(アスファルト混合物) ②香坂川橋P4～A2 ・香坂CB作業ヤード小割作業：1,561.12t(コンクリート構造物) ・香坂CB作業ヤード小割作業：1,561.12t(コンクリート構造物) ③大石沢川橋 ・香坂CB作業ヤード小割作業：425.5t(コンクリート構造物) ・発生箇所から直接処理施設へ：10.0t(アスファルト混合物) ④金井橋 ・香坂CB作業ヤード小割作業：701.5t(コンクリート構造物) ・発生箇所から直接処理施設へ：5.9t(アスファルト混合物)																																				
有料道路料金費(2)	伸縮装置・橋梁排水ます等発生場所から平屋高架橋貫き場への運搬に要する有料道路通行費に要する費用。	①香坂川橋 ・橋梁排水ます=0.05t、伸縮装置=12.5t ②大石沢川橋 ・橋梁排水ます=0.02t、伸縮装置=6.7t ③金井橋 ・橋梁排水ます=0.02t、伸縮装置=7.1t																																				
試験工費	中央分離帯箇所等の管路確認のための試験に要する費用。	①香坂川橋 対面通行用中央分離帯改良工4箇所+対面通行用仮設非常駐車帯工2箇所 計6箇所 (0.5×0.5×0.5=0.125m3/箇所) ②大石沢川橋 対面通行用中央分離帯改良工4箇所+対面通行用仮設非常駐車帯工2箇所 計6箇所 (0.5×0.5×0.5=0.125m3/箇所) ③金井橋 対面通行用中央分離帯改良工4箇所+対面通行用仮設非常駐車帯工2箇所 計6箇所 (0.5×0.5×0.5=0.125m3/箇所) 合計18箇所	○																																			
備考	割掛参考内訳書【共通仮設費】	非破壊試験費(2)の数量内訳(参考)の修正																																				